

2024(令和6) 年度 幼稚園における自己評価

ルーテル羽村幼稚園

※ 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の教育計画に生かせる方向で記入。

・ A, B, C, Dの4段階評価。

A : たいへんよい
B : よい
C : 一部検討を要する
D : 改善を要する

◎ 教育課程の編成と実施に関する評価

【項目】	【内容】	【評価】				【意見・改善策】
		A	B	C	D	
保育・教育目標について	(1) 保育・教育目標の具現化に向け、幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	<input type="radio"/>				・保育目標にある体づくりに取り組む教育に関して昨年度より課題として取り上げ、外での活動のために、公園利用等計画をたてていたが、今年度の夏の暑さの影響もあり実現することができなかった。引き続き課題として、次年度も取り組むこととした。夏の暑さを想定し、早い時期から取り組んでいきたい。
	(2) 目標は、園や地域の特色をいかしているか。	<input type="radio"/>				
	(3) 目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	<input type="radio"/>				
	(4) 目標は前年度の反省を生かしているか。		<input type="radio"/>			
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	<input type="radio"/>				
指導について	(1) 指導計画は幼児の実態に即して作成しているか。	<input type="radio"/>				・限られた園庭の中での遊び、活動を工夫しながら指導した1年であったが、環境の構成をさらに工夫をする必要がある。身体作りの活動に関しては特に環境設定や教具を利用しての活動等を考える必要がある。
	(2) 幼稚園教育要領に基づき指導援助が適切に行っているか。	<input type="radio"/>				
	(3) 環境の構成を意識した指導の方法や過程を常に工夫しているか。		<input type="radio"/>			
	(4) 教材・教具を適切に活用しているか。	<input type="radio"/>				
	(5) 評価結果を基に、指導の改善に努めているか。	<input type="radio"/>				
教育週数	教育週集を確保しているか。	<input type="radio"/>				
教育時間	登園・降園時刻と1日の流れは現行でよいか。	<input type="radio"/>				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	<input type="radio"/>				・夏期保育では、新しい試みとして「夏祭り」を行い、他学年との交流や未就園児の親子との交流をもった。年長児の年長としての意識を高めたり、地域との交流の場としてとても良い結果となった。 ・様々な行事に向けて担任が指導の工夫や計画・目標をたてて、子どもたち一人ひとりの成長を見ながら指導を進め、チーム保育の職員が手助けをしながら協力していく体制で行事を行う事が出来た。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	<input type="radio"/>				
	(3) 幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	<input type="radio"/>				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	<input type="radio"/>				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	<input type="radio"/>				

◎ 教育課程の編成と実施を支える諸条件に関する評価

【項目】	【内容】	【評価】				【意見・改善策】	
		A	B	C	D		
経営組織	分掌・体制	(1) 能率的・合理的な運営組織になっているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・運営組織は、昨年・今年と整備し、能率的・合理的な運営組織が構築されてきた。職務分掌があまりなかった点も、職務分掌規程を制定し、明確化につとめた。 ・諸規定に合わせ、業務に取り組もうという意識は芽生えてきているが、まだそこが徹底されておらず旧来の感覚で業務を遂行する部分が見受けられる。こうした部分を改善する対策としては、既定の意義に対する理解の向上、より高い意識で職務分掌を把握することが大切だと思う。
		(2) 職務内容が明確で、協働出来る体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・会議の定期化を図り、回数の確保は実現でき、その点では大きな改善が見られた。 ・しかしながら、会議内容を記録することの重要性には、まだ意識の向上が必要と思われる。 ・職務上、日々の業務が優先になりやすい職種ではあるが、会議の重要性を認識し、会議の内容を各部署にフィードバックできるよう、意識づけが重要である。
		(2) 教職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営にかかわっているか。	○				
		(4) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
	学年・学級経営	(1) 学年、学級目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・同学年との活動の他に異年齢との関わりを、自由遊びの時間の他に、様々な機会に行っている。礼拝後のお楽しみの時間での異年齢との活動や、行事ごとに他学年の取り組みをお互いに見学し、それぞれの取り組みを認め合う機会を持つなど、他学年に目を向け認め合い、励まし合う機会をつくっている。今後も続けていきたい。 ・満三歳児クラスのこどもたちも礼拝に参加し、全園児が一つになる機会があることも良いことだと感じる。 ・チーム保育の職員の人数が1名減ったが、担任教諭の協力とチーム保育間の大きな協力があった。
		(2) 学年・学級目標は幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 学年・学級目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5) 意義や主旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6) 評価・資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 学年・学級経営に生かされるような具体的な保険対策を講じているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・健康・安全な生活に関しては、給食の献立表やホームページにて情報を流している。 ・各クラス担任が、水分補給や手洗い等の指導を徹底して行った。また安全に園生活を送れるよう、職員が子どもたちに話をしたり、考えさせたりしながら指導をした。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
(4) 幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○					
研究・研修	園内研究・研修	(1) 研究主題は、保育・教育目標の具現化につながってるものであるか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、園外での研修やオンライン研修を幼稚園で15時間分用意をし、いつでも研修を受けられるよう設定した。職員が各自積極的に研修を受け、それにより幼児理解を深めたり学んだことを保育に活かす等、学びの時を有意義に持つことが出来た。 ・園内研修では、聖書の学びを毎月1回行った。聖書の学びはキリスト教幼稚園としては大切な学びの時だと感じた。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	○				
		(3) 研究の成果が日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映させているか。	○				
		(4) 研究の実績による幼児理解が深まりをみせているか。	○				
	園外研究・研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態度の充実を図っているか。	○				
各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○					

【項目】	【内容】	【評価】				【意見・改善策】	
		A	B	C	D		
情報について	(1) 幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか。	○				・個人情報の保護、および学校三表簿に関しては紙媒体・電子データともに専門家の指導のもと、適切に管理を行っている。また、收受・発送・処理も迅速な対応を心掛けている。	
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設設備について	(1) 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・園庭の設備は、園長の点検・職員が日々気にかけてながら保育をすることで、安全を確認している。保育室内の安全も、職員が常に気をつけ、何か気になることがあれば、すぐに業者に相談・点検、修理を行っている。また、業者とはすぐに相談・点検・修理に来てもらえる関係性が出来ているのも良いことだと思う。	
	(2) 遊具・用具・教材等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板・掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・迅速かつ正確な対応を心掛けており、適切に対応できている。	
聞かれた幼稚園づくり	学校間交流・連携	(1) 他校種との年間交流計画は、保育・教育目標や課題に添ったものになっているか。	○				・小学校との連携会議に担当職員1名が参加し、小学校へのより良い引継ぎに関して話し合ったり、小学校の見学を行う事で、他校種への理解を持つことが出来た。 ・小学校の行事を参観することで、卒園生の成長の姿から幼稚園の保育や行事を振り返る良い機会となった。 ・他校種との年間を通しての交流は、今の時点では計画されていない。
		(2) 他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・指導を行っているか。	○				
		(3) 指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの教育についての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
		(4) 参観や指導に参加するなどして、他校種の教育を理解しているか。	○				
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				・高齢者施設との年間を通しての交流を今年度はおこなうことができた。行事の見学をして下さったり、また、11月には年長児が施設を訪問して交流を持つことができた ・10月のお芋ほりの行事の際に、畑の方のお話を聞くことで子どもたちの関心を引くことができた。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3) 幼児の興味や関心に基づいた地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		

開 か れ た 幼 稚 園 づ く り	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭、保育室等を開放しているか。	<input type="radio"/>				<p>・ 絵画の先生による講演会を行い、子どもたちの絵に関する学びや、保護者からの絵に関する相談を受ける時間を持つことが出来た。ここ数年毎年行っている講演会だが、今後も引き続き行っていきたい。</p> <p>・ 未就園児の遊びの会は前年度より3回数を増やし、年間で14回に地域の子どもたちとの交流を持つ機会を増やした。</p> <p>・ 子どもの発達に関して、専門の機関と連携し話し合いの場を持ち、また保護者を交えて話をする機会を年に2回持った。</p>
		(2) 地域に住む子ども同士、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	<input type="radio"/>				
		(3) 地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を行っているか。	<input type="radio"/>				
		(4) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	<input type="radio"/>				
		(5) 教職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	<input type="radio"/>				
		(6) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	<input type="radio"/>				
		(1) 園だより・学級通信、ホームページ等で園の情報を発信しているか。	<input type="radio"/>				・ 引き続き行っていきたい。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や他校種に対して周知しているか。	<input type="radio"/>				
		(1) 学校評議員の意見を園運営に反映しているか。	<input type="radio"/>				・ 引き続き行っていきたい。
		(2) 地域や保護者の意見を園運営にはんえいしているか。	<input type="radio"/>				